

天守にはだれが住んでいたの？



城と城下町

石垣と天守にきざまれた歴史



この教材の使い方

1

見て・ふれて・感じる

写真や実物、動画でも確かめてみましょう。身近な行事や食べ物の中にも、日本文化はたくさんあります。

2

「なぜ？」を考える

行事やしきたりには、それぞれ意味や願いがこめられています。由来を知ると、ぐっと面白くなります。

3

「やってみよう」で体験する

答えは30ページにあります。家族や地域の人に話を聞くのもおすすめです。地域によるちがいも楽しみましょう。



Ken (ケン)

日本の中学生。地元のお祭りが大好き。



Emma (エマ)

カナダから来た留学生。日本文化を勉強中。

もくじ

城の基本	3～4
城のつくり	5～10
城下町を知る	11～15
確かめよう	16～19
くらべる・疑問	20～22
おさらい	23～25
つたえる	26～28
まとめ	29～30

城がどんな場所だったのか、基本を知りましょう。

天守や石垣、堀など、さまざまな工夫が組み合わさってできています。



- 城は、戦うための「軍事の拠点」であると同時に、政治を行う「行政の拠点」でもありました。
- 今も残る城は、当時の人々の知恵と技術を伝える貴重な文化財です。

1. 知っている城の名前を1つ書いてみよう。

城の歴史・山城と平城

城の歴史と、地形によるちがいを知しましょう。

城は、争いの多かった時代に、身を守るための工夫として発達してきました。**戦国時代**には、各地の武将が競うように城を築きました。

江戸時代に入ると、1615年の一国一城令により、1つの藩に1つの城だけが残されました。



山城（やまじろ）

山の地形を利用

険しい斜面が天然の守りになる

戦うための城

戦国時代に多く築かれた

平城（ひらじろ）

平地に築く

町とともに発展しやすい

治めるための城

江戸時代に多く整えられた

ポイント

- 山と平地の間に築かれた「平山城（ひらやまじろ）」もあります。
- 時代とともに、城の役割は「戦う場所」から「治める場所」へと変わっていきました。

やってみよう

1. 山城と平城、どちらに興味がありますか。 _____

書いて覚えよう

てんしゅ / tenshu

てんしゅかく / tenshukaku

5

城を支える石垣と、城を守る堀について学びます。

いしがき / ishigaki

石を積み上げて築いた城の壁

ほり／hori

城のまわりに掘られた水や空の溝

自然の石をそのまま積む、古い時代の
技法

石の形を少し加工して積む技法

石を四角く加工し、すき間なく積む技法

- 石垣の積み方を見ると、その城が築かれたおおよその時代がわかることがあります。
- 堀には、水をたたえた「水堀」と、水のない「空堀」があります。

1. 石垣の積み方を、写真や実物で見比べてみよう。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins or other markings on the paper.

見張りや武器の保管に使われた建物

四角い空間で敵の勢いを止める門の工夫

- 門を曲がりくねらせたり、四角い空間で囲んだりして、敵がまっすぐ進めないように工夫されています。
- 櫓は、天守とともに城の守りを固める重要な建物でした。

1. 城の門や櫓を見たことがありますか。

今も残る天守と、有名な城について知しましょう。

城の守りの工夫

城には、敵を防ぐさまざまな工夫があります。

ポイント

- 石垣の上から石を落とすための「石落とし」など、さまざまな仕掛けが備えられていました。
- 壁には、矢や鉄砲を撃つための小さな穴「狭間（さま）」が開けられています。
- 道をわざと曲げたり狭くしたりして、敵の動きを遅らせる工夫もあります。

やってみよう

1. 城にどんな仕掛けがあったか、1つ調べてみよう。

ワンポイント 実際に城を訪れたときは、狭間や石落としをさがしてみると、当時の工夫がよくわかります。

書いて覚えよう

城主の暮らし

城主が、どこでどのように暮らしていたのかを知りましょう。

城主は、ふだん天守ではなく、**御殿（ごてん）**と呼ばれる建物で暮らし、政治を行っていました。

家臣たちと会議を開いたり、来客をもてなしたりする場所でもありました。



ポイント

- 天守は、ふだん使う場所というより、戦いのときの拠点や城の象徴としての役割が大きかったといわれています。
- 御殿の多くは失われましたが、一部は復元されて見ることができます。

やってみよう

1. 城主の1日は、どんな暮らしだったと思いますか。

書いて覚えよう

城を中心に発展した、城下町のしくみを学びます。

町割りには、身分ごとにくらす場所を分けるなど、計画的に決められていました。



1. 城下町だったといわれる町を1つ知っていますか。

一般社団法人文化芸術支援協会 | 城と城下町 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

一部の城下町で保存されている

城下町の経済を支えた

城下町の名残

今の町に残る、城下町の名残をさがしましょう。

城下町の名残を見つけよう

曲がりくねった道

武家屋敷の門や堀

古い商店街

神社やお寺の集まる一角

地名に残る「～町」の名前

今の町にも、城下町だったころの名残が残っていることがあります。

ポイント

- 道の形や地名から、昔の城下町のようにすを想像することができます。
- 町並みを大切に保存している地域も、全国にたくさんあります。

やってみよう

1. 自分の住む町やその近くに、城下町の名残がないか調べてみよう。

書いて覚えよう

城をめぐる楽しみ方と、城の復元について知しましょう。

模型やパネルで学ぶ

城によって見どころがちがうので、事前に調べておくとお楽しみが広がります。

- 多くの天守は、明治時代や戦争で失われたあと、鉄筋コンクリートなどで復元されました。
- 近年は、当時の工法で木造復元を目指す取り組みも見られます。

1. 行ってみたい城で、どんな楽しみ方をしたいですか。

城下町を歩こう

学んだことを生かして、城と城下町を歩いてみましょう。

ポイント

- 城と城下町をあわせて歩くと、当時の町全体の姿を感じることができます。
- 地図と見比べながら歩くと、昔の道や区画に気づきやすくなります。

やってみよう

1. 歩いてみたい城下町を1つ書こう。 _____
2. その理由も書いてみよう。 _____

ワンポイント 次のページからは、実際に見たり体験したりしながら理解を深めていきましょう。

書いて覚えよう

写真や実物を見てみよう

見て、ふれて、城と城下町をもっと身近に感じましょう。

見てみよう

写真集・図鑑

博物館・資料館の展示

城のウェブサイト

古地図

御城印

実物を見ると、写真だけではわからない大きさや質感に気づけます。

ポイント

- 説明板を読みながら見ると、当時のようすがよくわかります。
- 古地図と今の地図を見比べるのもおすすめです。

やってみよう

- 近くの城や城跡の写真を1枚さがしてみよう。
- 印象に残った場所を1つ書こう。

ワンポイント 大切な建物や石垣にはさわれないことが多いので、注意書きをよく確認しましょう。

書いて覚えよう

体験してみよう

実際に体験すると、城と城下町はもっと楽しくなります。

やってみよう

甲冑體驗

石垣めぐり

天守にのぼる

城下町の町歩き

御城印集め

多くは、実際に城や城下町に行くと体験できます。

ポイント

- 体験すると、本やインターネットだけではわからない発見があります。
- 歩くときは、無理のない距離やペースで楽しみましょう。

やってみよう

1. この中から1つえらんで、実際に体験してみよう。
2. 体験してみて気づいたことを書こう。

書いて覚えよう

地域によるちがい

城と城下町には、地域によるちがいもあります。

共通すること

多くの城・城下町に見られること

石垣や堀がある

守りのための工夫

城下町がある

城を中心に発展した町

ちがうこと

地域や城によってちがうもの

山城か平城かの立地

地形によるちがい

城下町の町割りの形

地域の歴史によるちがい

ポイント

- 「城は必ず～」と決めつけず、地域や時代によるちがいを大切にしましょう。
- 同じ石垣でも、積み方は城によってさまざまです。

やってみよう

- あなたの地域ならではの城や城跡の特徴を1つ書こう。

書いて覚えよう

昔と今をくらべよう

城と城下町のように、時代とともに変わってきました。

普

以前のようす

戦いや政治の拠点

武士が城内で暮らし治めた

身分で分かれた町

武家屋敷と商人の町が別

今

今のようす

歴史を伝える観光地

公園や史跡として整備

だれもが歩ける町

身分による区別はない

ポイント

- 形が変わっても、当時の町のつくりや工夫は、今も地図や地形に残っていることが多いです。

やってみよう

1. 家族に、城や城下町について知っていることを聞いてみよう。

書いて覚えよう

よくある疑問

城と城下町について、よくある疑問を確認しましょう。

よくある疑問

Q. 天守にはいつも城主が住んでいたのですか？

A. 多くの場合、城主がふだん暮らしたのは御殿で、天守は象徴や見張りの役目を中心でした。

Q. 城はだれでも見学できますか？

A. 多くの城は公園や史跡として整備され、だれでも見学できます。

ポイント

- わからないことは、そのままにせず、本や資料館の人に聞いてみましょう。

やってみよう

1. あなたが城や城下町について疑問に思うことを1つ書こう。

書いて覚えよう

城や城下町を訪ねるとき、気をつけたいことがあります。

- 石垣や建物には、のぼったりさわったりしてよい場所とそうでない場所があるので確認しましょう。
- 決められた順路を守り、まわりの見学者への配慮を忘れないようにしましょう。
- 写真や動画を撮るときは、撮影してよい場所かを確認しましょう。

ワンポイント 石段や坂道が多いので、歩きやすい靴で訪れると安心です。

1. 城や城下町に行くときに気をつけたいことを1つ書こう。

用語をおさらい

この教材に出てきたことばを確認しよう。

城のことば

☐ 天守

城のシンボルとなる建物

☐ 石垣

石を積んだ城の壁

☐ 堀

城を守る水や空の溝

城下町のことば

☐ 城下町

城を中心に発展した町

☐ 武家屋敷

武士の住まい

☐ 町割り

身分ごとに分けた区画

ワンポイント 覚えたことばに✓をつけよう。ことばを知ると、城めぐりがもっと楽しくなります。

書いて覚えよう

- | | | |
|--------------------------|---------------------|----------|
| ☐ | 城の役割を説明できる | 戦いと政治の拠点 |
| ☐ | 天守・石垣・堀のはたらきを言える | 城のつくり |
| ☐ | 城下町のしくみを説明できる | 町割りやくらし |
| ☐ | 城や城下町を訪ねるときのマナーを言える | 見学時の心がけ |

- ✓がつかなかった項目は、もう一度そのページを読み返してみましょう。

家族や友だちに話してみよう

学んだ城と城下町のことを、自分のことばで伝えてみよう。

伝えたいこと

由来や意味

自分が感じたこと

相手に聞いてみたいこと

Ken の例

伝えたいこと 石垣の積み方／由来や意味 時代によって積み方がちがうこと／自分が感じたこと 同じ石でも積み方で見え方が変わって面白かった／聞いてみたいこと 外国にも石を積んで築いた城があるか

ポイント

- 聞いてもらう相手に合わせて、ことばを選んでみましょう。

書いて覚えよう

英語で紹介してみよう

城と城下町を、短い英語でも紹介できるようにしよう。

城

castle

戦いや政治の拠点として築かれた建物

城下町

castle town

城を中心に発展した町

Emma

castleって、王様のお城のイメージだったよ。



Ken

日本の城は、武士が治めるための拠点でもあったんだよ。

ポイント

- 文化がちがっても、同じ「castle」ということばで伝わりやすくなります。

やってみよう

- 紹介したい城を1つ選び、短い英語で説明してみよう。

書いて覚えよう

もっと知りたい人へ

城と城下町の世界は、ここからどんどん広がります。

調べる方法

図書館で

城や歴史の本を借りる

博物館へ

資料や模型の展示を見に行く

現地で

実際に城や城下町を歩く

次に学びたいテーマ

世界遺産

世界に認められた日本の宝物

神社とお寺

祈りの場所のなりたち

年中行事

1年を通した行事のひみつ

ポイント

- この教材の次は「世界遺産」。世界に認められた日本の宝物を、さらにくわしく学んでいきます。

書いて覚えよう

学んだことをまとめよう

この教材で学んだことを、自分の言葉でまとめよう。

まとめ 自分の言葉で書こう

1. 城とは、どんな場所だと思いますか。 _____
2. 学んだ中でいちばん印象に残ったことは？ _____
3. これから知りたいことは？ _____

城と城下町ミッションカード

MISSION 1

近くの城や城跡に行ってみる

MISSION 2

石垣や堀の写真をさがしてみる

MISSION 3

家族に城下町のしくみを説明する

MISSION 4

地図で城下町だった町をさがしてみる

できたミッションに✓をつけよう： ☐1 ☐2 ☐3 ☐4

書いて覚えよう

身近にある**城や城跡**を1つ探す

家族に**城下町の名残**について質問する

知った城と城下町のしくみを友だちや
家族に紹介する

L28 天守→オ 石垣→エ 堀→ア 城下町→イ 武家屋敷→ウ 2. まちがい / 正しい

L33 (例) 城とは、敵から身を守り、地域を治めるために築かれた建物のこと。

城と城下町 (Season 8 | No.79)

発行：一般社団法人文化芸術支援協会

この教材の著作権は一般社団法人文化芸術支援協会に帰属します。個人の学習および家庭内での利用に限り、閲覧・保存・印刷ができます。

有料の講座・塾・研修での使用、販売・再配布、改変しての公開、生成AIへの入力などの商用利用は禁止しています。

くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。